

雑草インストラクターの育成について

背景

緑地雑草科学研究所は、緑地における雑草害問題に取り組んでいる日本で唯一の法人です。近年の気候変動や都市環境の温暖化に加え、営造物や工作物の設置地（都市公園・道路・鉄道・公共施設・商工業施設・河川・農地・林地など）における「不適切な雑草管理慣行」に原因する雑草による環境損傷および経済損害が増大し、その社会的被害が深刻化しつつあります。それに伴い営造物・工作物の設置者ならびに管理者に向けて、「適切な雑草管理慣行」の実現に必要な情報の提供および活動する人材養成への要望が著しく高まってきています。

目的

都市・市街地域の緑地をはじめ様々な営造物設置地において、雑草の繁茂による植生悪化が年々急速に進行しています。この実態には、近年の気候的・社会的変化の影響が大きいことも確かですが、雑草害管理に関わる科学的・技術的知見が雑草管理場面にほとんど生かされてこなかったことが、主たる原因であることは明白です。つまり、適切な管理プログラムの策定のないままに、その場しのぎの対応が繰り返されてきた結果が現状であり、いわば「人災」といえます。これは、科学・技術的知見そのものの不足というよりも、関係者にそれが普及していない、あるいは関係者がその必要性を認識していないことによって生じています。

この「雑草インストラクター育成」プロジェクトは、NPO 法人緑地雑草科学研究所が緑地管理および営造物管理に携わる方々に、雑草管理に必須の基礎知識の体系的な習得と実践的な応用力を身に付けて頂くことを目的に実施するものです。最大の目標は、受講された方々がそれぞれの持ち場でより活躍されることですが、雑草インストラクターの各地での活動が、ひいては地域住民にとっての緑地環境の改善、ならびに緑地雑草に関する知識の蓄積による科学的基盤の充実に還元されると考えます。

習得技能

雑草生物学

- ・ 雑草の生理生態を知る

雑草防除学

- ・ 雑草防除ツールの特性を知る

雑草管理学

- ・ 雑草防除の目的を理解する

応用技能

- ・ 地域レベル、営造物単位、雑草別の雑草害の抽出と分析

- ・技術の統合による雑草害対策の提案
- ・雑草管理について営造物単位での最良管理慣行の策定
- ・最良管理慣行の中長期的設計監理技能

技能の活用

雑草害管理に関わる顧客要求における、

- ・観察・記録・分析・思考・アイデア（成果）のプロセス思考能力

雑草害管理に関わる実践現場における

- ・設定・応用・改善の指導能力

雑草害管理の係わる事業者間の関係に対する

- ・利害調整・協働に関わる活動能力

NPO法人緑地雑草科学研究所の機能の活用

- ・委託・受託・提案を本法人名義で行うことができる
- ・本法人名で活動することができる